

Annual Program Progress Report 2016

ケニア キアムボゴコ地域開発プログラム

ご支援によりキアムボゴコ地域の子どもたちの生活が改善しています



キアムボゴコ地域開発プログラム マネージャー
アトゥティ・ジョエル・ニャンバネ

キアムボゴコ地域の子どもたちへの惜しみないご支援に感謝いたします。今年度の最大の成果の一つは、多くの子どもたちが清潔で安全な水を得られるようになったことです。しかし、まだ取り組まなければならないことはたくさんあります。一番大きな課題は、いまだに安全な飲み水が得られない地域があることです。私たちの願いは、弱い立場にいるすべての子どもたちに手が差し伸べられることです。皆さまの引続きのご支援を重ねて感謝いたします。



2016年のキアムボゴコ地域での主な成果

ご支援により、キアムボゴコ地域の子どもたちの生活に多くの変化がもたらされました

健康状態が改善しました

子どもたちが栄養価の高い食事をとっています。

乳用ヤギの提供を受けたことによって、28家族が栄養価の高い新鮮なミルクを子どもたちに与えられるようになり、残ったミルクを市場で売って収入を得られるようになりました。

教育を受けました

新しい施設でより良い教育を受けています。

6つの教室と図書室が建設されたことにより、生徒たちが通学する距離が短くなりました。

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

子どもたち自らが変化の担い手となります。

合計28人の地域の人々が、子どもの見守りと保護に関する研修を受けました。この研修によって、人々が協力して子どもの権利を守り、子どもたちが地域で安心して発言していけるようになることが期待されます。

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちの意見が聞かれ、尊重されています。

およそ800人の子どもたちがアフリカこどもの日のイベントに参加し、自分たちに関係のある地域の課題について、意見を発表することができました。





「以前は、水を汲むために長い列を作って待たなければなりませんでした。今は、近くで清潔な水を手に入れることができるので、ほかの仕事をする時間ができました。」

チェベットさん
(地域の母親、赤いシャツの女性)



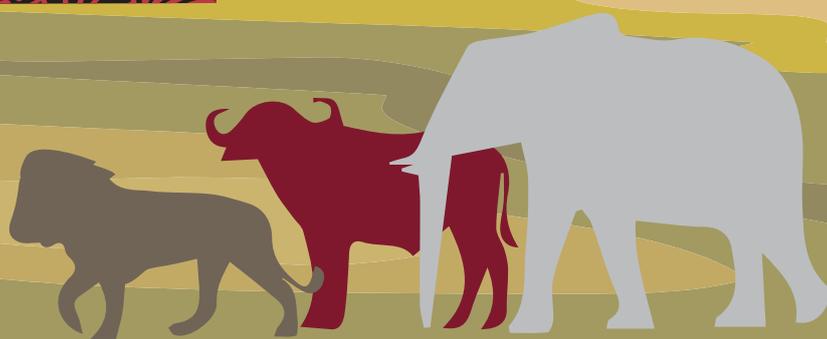
「以前、私たちの教室は、トタンと泥で作られていました。今では、新しい教室ができ、生徒たちは以前より健康になりました。」

マリーさん(3人の子どもの母親)



「アフリカ子どもの日のイベントを開催してくださりありがとうございました。ぼくたちは、児童虐待や早婚の危険性について学ぶことが出来ました。」

ジョン君(6年生)



生き延びただけではなく、目標に向かって前進しています



畜産トレーニングを受けて数頭のヤギを受け取ってから、ポーリーンさんと家族の生活は改善しました

「私たちの地域の生活はとても厳しいものでした。私と家族は、小さな農場で雇われている小作人でした。長い干ばつと害虫のため、以前は十分な食料が得られませんでした」と、4人の子どもの母であるポーリーンさんは言います。

「私たちは、ワールド・ビジョンと地域のリーダーに勧められ、畜産トレーニングに参加しました。そこで畜産・水産省の人から指導を受け、参加者それぞれが2匹のヤギを受け取りました。

現在、私たち家族は、支援されたヤギの肉とミルクを収入源としています。ヤギから出る乳は栄養価が高く、子どもたちにとってとても良い栄養源です。また、ヤギはよく繁殖し、私たちにさらなる収入をもたらしてくれています。」

プログラム番号: KEN-185647

お問合せ先
特別非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
電話: 03-5334-5351 (平日9:30~17:00)
e-mail: dservice@worldvision.or.jp
ホームページ: www.worldvision.jp

ケニア キアムボゴコ地域開発プログラム (KEN-185647)
2015年度 (2014年10月1日-2015年9月30日)

会計報告

| | |
|------------------------|------------|
| プログラム支援額 | (単位:円) |
| チャイルド・スポンサーシップ当期支援額 | 38,046,344 |
| 前期からの繰越額 | 0 |
| プログラム支援額合計 | 38,046,344 |
| プログラム支出額 | |
| 水・衛生改善プロジェクト | 22,669,832 |
| スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト | 15,199,953 |
| プログラム支出額合計 | 37,869,785 |
| 次期繰越額 | 176,559 |

活動内容



水・衛生改善プロジェクト

- ・水供給施設の整備
- ・水管理委員会の能力強化
- ・衛生に関する住民への啓発・研修
- ・住民によるトイレ建設

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・チャイルドの定期的なモニタリング
- ・「子どもを中心とした開発」についての啓発活動

※上記2つのプロジェクトの他に、2015-16年には募金による特別プロジェクトでヤギの支給や教室建設の支援を実施しました。